

本資料は 2018 年 9 月 27 日 (現地時間)、米国・カリフォルニア州サンタクララおよびインド・ムンバイで発表されたプレスリリースの抄訳です。  
発表内容の詳細は原文をご覧ください。

【原文 URL】 <https://www.tcs.com/ignio-recognized-leadership-innovation-advanced-it-analytics-ema>

## ignio™、EMA により「Advanced IT Analytics」における リーダーシップと革新性が評価される

コグニティブオートメーションプラットフォーム ignio™が  
EMA による主要ベンダー評価において業界リーダーの評価を獲得

サンタクララ | ムンバイ、2018 年 9 月 27 日：タタコンサルタンシーサービシズ (TCS) のソフトウェア・ベンチャーであるディジテート (Digitate) は、同社が開発したコグニティブオートメーションプラットフォーム ignio™ (イグニオ) が、Enterprise Management Associates (EMA) より「Advanced IT Analytics (AIA)」のリーダー<sup>1</sup>の評価を獲得したことを発表しました。

評価では、ignio™がその独自の AIA のケイパビリティにより、グローバル企業の IT 部門のサービスやインフラのパフォーマンスの向上、安定性や可用性の確保、変更管理支援、キャパシティ最適化などに貢献している点が認められました。

AIOps (Artificial Intelligence for IT Operations) を提供する主要ベンダーを評価した EMA は、ディジテートについて、質の高い先進的なアナリティクスのインサイトやヒューリスティクス (heuristics: 問題に対する経験的・先見的な知識を利用して近似最適解を求める解法) を提供し、またアナリティクスを活用して誤ったアラートや重複したアラートをフィルタリングし、リアルタイムで予測を提供し、自動化を行うと評価し、ディジテートをソリューションベンダーの中の中核的なイノベーターに選出しました。また、インフラやアプリケーション、ビジネスプロセスの変更やそれらの導入予定に先行して、IT 運用チームが複雑なシナリオのモデルを構築することを可能にする「ブループリンティング」など、ディジテートが擁する他のケイパビリティにも言及しました。

EMA バイスプレジデントのデニス・ドログセス (Dennis Drogseth) 氏は次のように述べています。「ディジテートの ignio は、極めて高度な手法で、企業の IT システムをより積極的かつ効果的に機能させます。社内全体の高度な自動化や運用効率化への継続的な取り組みが、ディジテートを他社とは一線を画す存在にしています。そのケイパビリティは、今後、数カ月後、数年後で、さらに向上していくことでしょう」

ディジテート チーフコマーシャルオフィサーのアキレシュ・トリパティ (Akhilesh Tripathi) は次のように述べています。

「ignio はその画期的な AIA ケイパビリティとお客様への提供価値により、産業界で評価が高まっています。さまざまな IT 機能やプロセスでコグニティブオートメーションを実現することで、Business 4.0 の世界でお客様がさらなる飛躍を遂げ、俊敏性を獲得し、目まぐるしい変化が続く市場で勝ち残るサポートを提供します」

AIA (あるいはオペレーショナルアナリティクス) は、膨大な部門横断的なデータや業界データから実行可能なインサイトを導き出し、IT のパフォーマンスと効率を高めるインテリジェントオートメーションを実現します。急速に進化するアドバンスド・アナリティクスを活用し、IT 運用にとどまらず、IT サービス管理やライン・オブ・ビジネス (LOB) の開発にも革新的なメリットを提供します。

AIA を備えた ignio™は、IT 運用部門における以下のような優先事項の対応を支援します。

### ● 変更による影響の把握:

ignio™の成熟したブループリント機能により、アプリケーションのリリース、あるいはワークロードの自動化やバッチスケジュールに関連のあるストレージ設定、仮想化インフラ、インフラの変更といった、各種変更に伴うサービスへの影響を精査します。

<sup>1</sup> 「Leaders in Advanced IT Analytics (AIA): A Buyer's Guide for Investing in Innovation」 (Dennis Drogseth 著 Enterprise Management Associates 2018 年 9 月発行)

- **キャパシティの最適化:**

インフラの変更、キャパシティプランニング、ワークロード自動化プロセスのスケジューリングや全体的な依存関係の変更に関し、仮説(シナリオ)を構築することで、利用可能な IT リソースを最大限に活用できます。

- **ビジネスインパクトとアライメント:**

アダプティブプロファイリングやスマートトリガー、自己修復、リアルタイム予測のケイパビリティを活用し、IT へのサービスデリバリーコストの管理・最小化、SLA (Service Level Agreement: サービス品質保証) 遵守管理、運用維持費の削減、IT 環境全体の効率化を図ります。

以上

### ディジテート(Digitate)について

ディジテート(Digitate™)は、機械学習や AI を活用し、IT 運用やビジネスオペレーションをインテリジェントに管理します。表彰受賞歴のあるコグニティブオートメーションソリューション ignio™(イグニオ)は、IT システムの機能停止を迅速に特定し、数分のうちに修正します。あらかじめ IT 環境に関する知識を備えており、他のプラットフォームに比べて格段に短い期間で AI 活用の価値をお客様に提供します。別個に機能しながらも相互に接続されたビジネスアプリケーションやプロセス、それを支えるインフラを連携させ、スマートな意思決定や自律的なアクションの実行を支援します。ディジテートは TCS の完全所有のベンチャー事業として 2015 年に設立され、米国カリフォルニア州サンタクララとインドのプネに本部があります。ディジテートの詳細については、[www.digitate.com](http://www.digitate.com) をご覧ください。

### タタコンサルタンシーサービシズ(TCS)について

タタコンサルタンシーサービシズは、革新的かつ業界最高水準の IT サービス、コンサルティング、およびビジネスソリューションを世界中の大手企業に向けて提供し、その変革への道りを支援している、IT サービス、コンサルティング、およびビジネスソリューション企業です。TCS はコンサルティングを基盤とし、コグニティブテクノロジーを活用した BPS、エンジニアリング・サービスやソリューションを総合的に展開しています。これらを卓越したソフトウェア開発の基準として認識されている、TCS 独自の「ロケーション・インディペンデント・アジャイル・デリバリー・モデル (Location Independent Agile Delivery Model)」を通じ、地理的な制約にとらわれることなく提供しています。

TCS は世界最大規模の多国籍複合企業体であるタタ・グループに属し、最高水準のトレーニングを受けた 40 万人を超える人材を擁し、世界 46 カ国で事業を展開しています。2018 年 3 月 31 日を末日とする会計年度の売上高は 190 億 9,000 万米ドルで、インドナショナル証券取引所とボンベイ証券取引所にも上場しています。また、気候変動に対する積極的な取り組みや表彰を受けた地域活動を世界中で展開しており、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス(DJSI)や MSCI グローバル・サステナビリティ・インデックス、FTS4E グッド・エマージング・インデックスをはじめ、主要なサステナビリティ指数の構成銘柄に名を連ねています。

TCS の詳細については、[www.tcs.com](http://www.tcs.com) をご覧ください。